

6月27日（月） 3年生

6月28日（火） 1年生

6月29日（水） 2年生

大垣中消防署から講師をお招きして、学年ごとに3日間に分けて AED 救命講習を実施しました。

胸骨圧迫の方法や AED の使用法の説明を受け、全生徒が実際に取り組みました。胸骨圧迫ではスピードや力の入れ具合など難しい部分もありましたが、回数を重ねるにつれ上手くできるようになり、多くの生徒が褒めていただけました。AED の使用の練習では機械の指示に耳を澄ませながら、同じグループになった仲間と声を掛け合って、人形に疑似的な電気ショックを与えることができました。

生徒アンケートの結果を見ると、多くの生徒が胸骨圧迫や AED の使用方法についてできるようになったと実感しているものの、実際に助けられるかという部分ではもう少し練習をしたいという回答が目立ちました。

今回初めて AED 講習を実施しましたが、生徒にとって有意義な時間となりました。今後は毎年 AED 講習を実施し、救命救急の一助となれる人になってもらいたいと思います。



※令和2年度の記録によると、約8万人の人が心臓が原因の突然の心停止を起こし、うち2万6千人以上の方は周囲に人がいる状況下で心停止をしています。しかし、一般市民による AED の使用は1100件ほどにとどまり、命が助かったのは600人ほどです。（総務省消防庁：令和3年版救急・救助の現況より）